



# お米を楽しむ「贈り物」としてプロデュース 株式会社八代目儀兵衛

## 知恵の使いどころ

食の欧米化によりお米の消費量が減少するなか、日本人の主食「お米」を通じ、食生活を楽しんでもらおうと、米屋から、引き出物・結婚内祝い・出産内祝いなど日本古来の慶事の贈答文化に着目したお米のギフトを開発。十二単や祇園囃子など独自の商品名・物語性とあいまって話題性を高め、インターネットでの売上げを伸ばす。



## 強み

- ・ 京都に代々続く米穀店として、全国の産地銘柄に精通。独自のブレンド技術を保有。(5つ星お米マイスター・米食味鑑定士)
- ・ 商品全てに京都にちなんだコンセプト・ストーリー・歴史・ミーニングをつけるオンリーワンのブランド戦略。
- ・ お米の精米方法でも特許出願中。

## プロフィール

代々、京都で全国の産地からお米を取り寄せ近隣住民や市内飲食店などを中心に販売。次第に、お米販売量が次第に減少するなか、平成17年、インターネット販売を開始。翌年、サイトを見た企業からノベルティとしての別注をもらったことをきっかけに、東京のコンセプターと共に、お米のギフトを開発・販売。以後、藤原紀香の結婚式を見てイメージした「十二単」や石川の金箔職人と開発した「黄金米」などを発表。「2007秋フォーマルギフト大賞」受賞をきっかけに、注文が伸び始め、京都の地から八代目儀兵衛の厳選米のおいしさを発信しつづけている。現在、日本の農業を活性化するためのお米のポータルサイトを作成中。

## 実績・成果

- ・ Yahoo検索でトップ10入り。
- ・ 現在、お米のギフトは総売上げの約3割まで成長。
- ・ ノベルティ商品や成約記念品等に多数採用。
- ・ 婚礼引き出物にとりあげる全国の婚礼式場多数。



京都・知恵ビジネス・ワークショップ